

交野市議会議員 くぼた 哲

かがやく交野市議会ニュース No.5

発行人：久保田哲 交野市星田4-21-11-421 電話：072-894-0789 発行日：平成26年4月

財政再建に向けて、
着実な施策を実施します。

2月27日開会、3月27日に閉会しました第1回定例議会が行われました。一般会計は総額231億円で、昨年比べて9億円の増額になりました。基礎自治体として、厳しい財政運営を強いられている交野市ではありますが、若干ではありますが改善に向けての施策が効果を生み、財政再建に向けて、着実に進んでいます。

しかしながら、少子高齢化など都市整備の進捗が厳しい状態にある中、楽観視することなく持続可能な街づくりを実現していくことが求められています。様々な施策の中、とりわけ都市整備を最優先に行い、減少していく市税のもう一つの柱として、着実な市政運営を行っていただけるように、歳入の確保が必要です。歳入の確保を行うことで、高齢化社会に対して、安定した行政サービスを展開することで、次の世代に責任を持って、バトンタッチできる施策を実施していきます。

交野市議会議員

さとし

くぼた 哲

くぼた哲
プロフィール

昭和50年1月：西宮市生まれ
平成10年3月：近畿大学法学部 卒業
平成12年8月：平野博文 衆議院議員 秘書
(10年6カ月)

平成23年9月：交野市議会議員に初当選
都市環境福祉常任委員会
副委員長に就任
平成25年9月：総務文教常任委員会
副委員長に就任

平成26年度の主な事業

市民サービス	旅券発給業務 5,005千円 (府1,672千円) 市でパスポートの発給を行うための費用
地域	防犯灯LED化事業 20,000千円 (市債18,000千円) 地域防災計画改訂業務 7,000千円 (平成19年策定した地域防災計画の改訂)
子育て	乳幼児医療費助成 146,285千円 (府33,070千円) 小学校就学前の児童に対して行っている通院医療費の助成を小学校3年までに拡充 (上記のうち26,191千円が拡充分)
環境	新ごみ処理施設給水事業負担金 29,333千円 (市債21,900千円) 磐船地区への給水にかかる工事費用の負担金
都市計画	星田北・星田駅北地区区画整理事業 46,354千円 (国15,000千円) 星田北・星田駅北地区における区画整理に係る基本設計業務等
土木建設	道路維持工事 133,135千円 (幾野春日線他道路の維持補修に係る工事) 浸水対策事業 26,000千円
教育	少人数学級の実施 37,328千円 小学3、4年を対象に少人数学級を実施 空調設置事業 3,024千円 中学校の音楽室に空調を設置

決算からみる財政状況 (平成24年度決算)

1 決算の状況

<歳入歳出差引額>

歳入総額は233億9,823万4千円、歳出総額は229億8,913万8千円で、前年度より11億6,675万3千円の増額であった。歳入歳出差引額は4億909万6千円で繰越の財源1億7,072万円を差し引いた実質収支額は2億3,837万6千円の黒字となった。

<歳入>

歳入では、市税全体で前年度比2,487万9千円、0.3%の減額となった。しかし、地方交付税の総額が前年度に引き続き増額となり前年度比5,211万7千円、1.5%の増、また財産収入において天の川清掃工場跡地の売却により6億7,639万2千円の増となった。

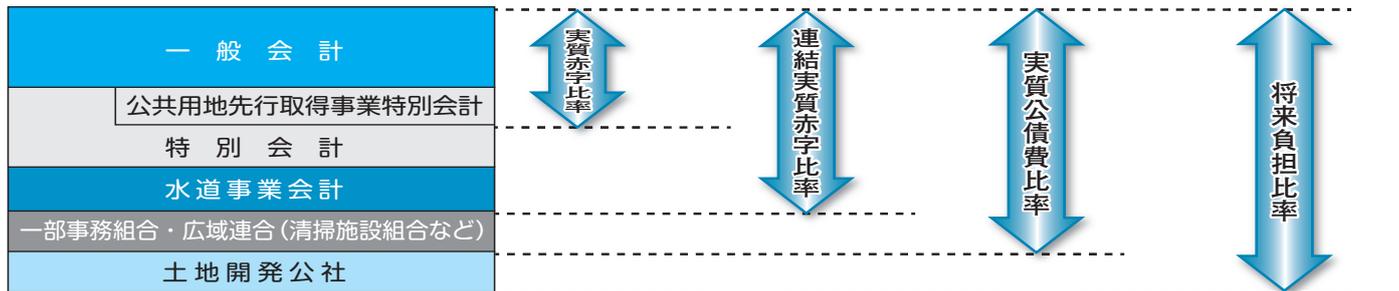


れた。この法律により、地方自治体の財政状態を反映する四つの指標で財政健全度を判断し、指標のうち、一つでも基準を超えると、“早期健全化団体”（破綻の危機）に、そのうち3つの指標については、さらに上の基準を超えてしまうと、“財政再生団体”（破綻、倒産状態）に指定される。準備期間を経て、平成20年度決算から本格適用となった。

2 健全化4指標

平成19年6月に地方自治体の財政破綻（はたん）を未然に防ぐため「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行さ

健全化判断比率の対象



区分	H24年度交野市数値 ()内は前年度	国の基準		説明	
		早期健全化基準	財政再生基準		
健全化判断比率	実質赤字比率	—	12.86% (H24数値)	20.0%	普通会計の赤字比率
	連結実質赤字比率	—	17.86% (H24数値)	30.0%	普通会計に特別会計等を合わせた赤字比率
	実質公債費比率	15.5% (16.6%)	25.0%	35.0%	一般会計の公債費と一般会計が負担する一部事務組合等の公債費の比率
	将来負担比率	232.7% (258.4%)	350.0%	基準無し	普通会計の借金や特別会計、公営企業、一部事務組合等が借り入れた借金に対する将来的な負担の比率

交野市では借金返済の指標である実質公債費比率は高い数値ではあるが、早期健全化基準にまでは多少開きがある。しかし、土地開発公社も含む市のすべての借金が反映される将来負担比率では、早期健全化基準に近い状況となっている。なお、この将来負担比率だけは、財政再生基準が設けられておらず、この数値悪化だけをもって財政破綻とはみなされない。

ご意見・ご要望や市政相談は お気軽に くぼた 哲 までお寄せください。

自宅

〒576-0016 交野市星田4-21-11-421

電話&FAX

(072)894-0789

ホームページ

くぼた 哲

検索

メールアドレス

s-kubota@s-kubota.jp

